

我が家の家計 ～夢を叶えるライフプラン～

町内に住む子育て世代を対象に「子育てパパ・ママ座談会」を7月28日(土)に早来町民センター、追分公民館で開催されました。

ファイナンシャルプランナーの講師による子育てライフプラン講座では、参加された方に子育て期の家計について考えてもらい、グループワークでは、安平町が目指す子育てしやすいまち、住みたいまちづくりに関するご意見を多数いただきました。

今回いただいたご意見は、安平町のまちづくりの指針となる第2次安平町総合計画中期基本計画の策定に向けて活用させていただきながら、まちの将来像である「育てたい 暮らしたい 帰りたい みんなで未来へ新けるまち」の実現に向けて、より良いまちづくりを進めていきます。

ライフプランって？

将来「どう生きていくのか」や「どう暮らしていくのか」ということを考え立てる計画のこと。

毎年行うようなことは想像がつき、計画が立てやすい。しかし、5年後・10年後といった少し遠い将来の計画はなかなか想像がつかないものです。

そんな時、将来叶えたい夢などを明確化しておく、夢までの道のりが見えてきて遠い話でも現実味を帯びてくるのがライフプラン。

漠然としか見えていない将来の夢を少し現実的なものにしてみませんか？

ライフプランはどう考えれば良いの？

1. ライフイベントを「時系列」に並べる！

子どもが学校に入学する、マイホームが欲しい、車を取り換えたい、退職などなど。想定できる事柄を年表にします。

2. ライフイベントの「優先順位」を決める！

いくつも同時に夢を叶えることができるときもあれば、難しいときもあるので、優先順位を明確にしておくことで、円滑に対応することができるようになります。

このようなことを意識して考えていきます。漠然と把握していたことも優先順位をつけ、列挙することで将来がより具現化されてきます。

そして、ライフプランを考えることでお金がどういったときにかかるのかが見えてきます。つまりライフプランを考えるということは、お金の計画を立てることに繋がるのです。

人生三大費用！

・教育資金

生まれてから大学卒業となると、公立や私立学校等で差は生じるが、平均で約1,000万～1,300万円ほどかかるとされています。その中でも大学への進学の際に大きなお金がかかることが多いです。

・住宅資金

一戸建てなのかマンションなのか、賃貸なのか。どの形態にせよ多くの資金が必要です。また、維持費やメンテナンスにも費用がかかることが予測されます。

・老後資金

定年後の主な収入は公的年金ですが、その額は毎月の生活費には足りないというデータもあります。また、歳を重ねるにつれ通院や介護といった健康面での支出が増えることも想定されます。

(制作：安平町 監修：ファイナンシャル・プランナー 星 洋子氏)